

◆ ブックスタート事業「えほんはじめまして」

絵本を通して赤ちゃんと保護者が楽しいひとときを過ごし、心ふれあう時間を持つきっかけとなることを目的とし、子育ち・子育て支援事業の一環として 4 か月児健康診査時に実施している。図書館とおやこ保健課、そして豊中子ども文庫連絡会・おはなしボランティアポケットをはじめとする市民ボランティアが連携・協働し、絵本を手渡してきた。この事業は、母語が外国語の人や障害のある人を含む、市内のすべての赤ちゃんとその保護者との関わりを持つ貴重な機会である。

コロナ禍で休止していた絵本の読み聞かせの体験を 4 月から再開。6 月にはボランティアスタッフの今後の活動内容の確認と、地域で子育て活動を支援しているにこにこエプロン代表の小澤信子さんを講師にスタッフ研修をおこなった。また、会場内のレイアウトや進行方法について、ボランティアスタッフと協力しながら工夫を重ねてきた。10 月に京都で開催された NPO ブックスタート全国研修会では、豊中市の取り組みを事例として報告し、他の自治体のブックスタート事業について情報交換の機会を得ることができた。11 月には、おやこ保健課や豊中文庫連絡会の天瀬恵子さんを講師に、5 年ぶりにボランティア講座を実施、新規ボランティアスタッフの確保と増員に努めた。また、図書館内において全職員を対象とした独自の研修を実施し、ブックスタート事業に対する理解を一層深める機会とした。



スタッフミーティング



「えほんはじめまして」庄内会場

◆ 資料の収集と保存

収集に関しては毎週 1 回、職員で構成する選書委員会で、市内全図書館の資料の選書をおこなっている。「豊中市立図書館資料収集方針」(図書館 Web サイトで公開)に基づき、市民の主体的な生涯学習活動を支援していくために市民の要望および社会の動向にも注視しながら、教養・調査研究・レクリエーション・ビジネス・日常の生活に役立つ資料を幅広く収集している。

また電子書籍については、職員で構成するデジタル図書館運営チームと選書委員会で選書をおこなった。令和 6 年度は多様な読書ニーズに応えていくとともに、サービスの充実と利用の促進を図るにあたり、LINE のリサーチ機能による豊中市デジタル図書館に係るニーズ調査を実施し、選書や PR 方法の改善に取り組んだ。

保存については、野畠図書館書庫を豊中市立図書館全体の書庫としている。それぞれの図書館で個々の資料について職員の合議による検討をおこない、保存している。令和 6 年度は、資料の配置を変更するなど、収蔵力を高めた。

◆ 人権・平和に関する取り組み

市民向けの取り組みとして、講演会や各種資料展示・パネル展などを実施し、市民と職員がともに人権・平和について考える機会としている。

また、職員が人権について理解を深め、市民への啓発につなげるため、年3回の研修をおこなっている。

市民向け人権講演会・資料展示

「古地図の閲覧と部落問題 --その現状と課題--」講師：大阪公立大学人権問題研究センター准教授 廣岡淨進氏（会場：人権平和センター豊中）（職員研修を兼ねて実施）

野畠地区人権講演会「思うこと二つ」講師：豊中市人権教育推進委員協議会会長 青木康二氏（会場：野畠図書館 共催：野畠公民分館、野畠小学校、野畠図書館）

作品・資料展示「読むことが困難な子どもたちの読書の手段を紹介する『りんごの棚』展」（会場：庄内図書館）

資料展示「戦争と平和の本（平和月間）」（会場：岡町、庄内、千里、野畠、東豊中、服部、高川図書館）

資料展示「男女共同参画週間連携展示2024（男女共同参画週間）」（会場：岡町、千里、野畠、高川、螢池共催：とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ）

資料展示「人権関連資料（人権月間）」（会場：岡町、庄内、千里、野畠、東豊中、高川図書館）

参加型展示「平和の木」（会場：東豊中図書館）

作品・資料展示「第四中学校夜間学級作品展」（会場：岡町、東豊中、服部、高川図書館）

資料展示「認知症の高齢者の人権に関する本」（会場：高川図書館）

パネル・資料展示「児童養護施設パネル展」（会場：岡町図書館）

作品展示「原田小学校6年生平和学習の作品」（会場：岡町図書館）

職員研修

「グラフとよなか問題から35年～継承されてきたことと継承されなかったこと」
豊中市立図書館全体の合同研修。岡町図書館会場で実施したものを会場もしくは動画配信で受講後、意見交換。

「同和問題と豊中市の同和行政」
豊中市立図書館全体の合同研修。岡町図書館会場で実施したものを会場もしくは動画配信で受講後、意見交換。

ヤングケアラーについてのDVD「夕焼け 空も見上げず歩いていた」兵庫県／（公財）兵庫県人権啓発協会企画・兵庫県教育委員会企画協力の視聴と意見交換。（実施館：野畠、螢池図書館）

「誰もが働きやすい職場づくりのために～聴覚障害について～」（実施館：庄内、高川図書館）

「伝える！伝わる！やさしい日本語」講師：やさしい日本語普及連絡会 船見和秀氏
豊中市立図書館全体の合同研修。岡町図書館会場で実施したものを会場もしくは動画配信で受講。

◆ 研修

月末の館内整理日を利用し、「すべての市民が新しい価値を創造する図書館」をコンセプトに令和3年度移転開館した泉大津市立図書館（シープラ）の館長河瀬裕子さんを講師に迎え「泉大津市立図書館の作り方」を全職員で受講した。

専門研修は、障害者サービス・児童サービス・参考業務・学校図書館などのテーマについて継続して取り組んでいる。児童図書館員養成専門講座にも職員を派遣、児童資料や児童サービスの実際など15講座を受講した。

また、新規採用職員においては、図書館の基本研修だけでなく、行政職員としての基本的な知識や技術習得のための府内研修のほか、学校での取り組みを取材し教育現場について理解を深め、それを情報発信することで市民へのPRをおこなう実地研修などを受講した。

職員が受講した主な研修（職場研修、個人研修含む）

専門研修	一般研修
新規採用職員実地研修	新規採用職員研修
豊中市立図書館職員研修会	人権研修
第44回(2024年)児童図書館員養成専門講座	仕事力向上研修
大阪公共図書館協会 障害者サービス基本研修	協働推進委員研修
令和6年度大阪府図書館司書セミナー	情報セキュリティ研修
2024年度 第72回 大阪公共図書館大会	認知症サポーター養成講座
大子連児童文化講座	クレーム対応研修
講演と新刊紹介 2023年に出版された子どもの本	
子どもと本をつなぐボランティア講座	
令和6年度ブックスタート事業「えほんはじめまして」スタッフ研修	
読書バリアフリー研究会	
令和6年度 子どもの読書活動推進支援員養成講座	
図書館でのより良い医療情報提供のあり方を考える2024(図書館総合展)	
レファレンスサービス研修「経済社会情報の調べ方-応用編-」	
奈良県図書館協会公共図書館部会研修会	
児童サービス基礎研修	計81講座 808人参加